

令和6年度 学校運営計画

1 教育目標

持てる力を高め、心身の調和的発達を促し、
健康で心豊かな児童生徒を育成する

【目指す児童生徒像】

- (1) 健康でたくましい体をつくる児童生徒（健康）
- (2) 自分のことは自分でする児童生徒（自立）
- (3) 進んで学習に取り組む児童生徒（学習）
- (4) 一生懸命に働く児童生徒（勤勉）

2 経営方針

教育理念の実現に向け、教育関係法規及び宮城県教育基本方針並びに宮城県特別支援教育将来構想等に基づきながら、全職員の総力をあげて、創意と調和のとれた学校経営に当たる。

これからの時代を生きる人間の育成に向け、児童生徒の障害や特性、教育的ニーズ等を十分に把握し、自立や社会参加に向け、一人一人に応じた教育に努める。

3 教育方針

- (1) 児童生徒の人間性を尊重し、深い愛情に裏づけられた教育の実践を行う。
- (2) 児童生徒一人一人の可能性を信じ、それを最大限に伸ばすため、個々の障害の状態及び特性等に即した計画的指導を行う。
- (3) 教育公務員としての職務を自覚し、本校の教育活動を通して全体に奉仕する使命を果たす。
- (4) 個々の特性を生かしながら、相互の信頼と敬愛によって協力を図り、学校教育目標の達成に努める。
- (5) 常に研究と修養に励み、教育者としての資質の向上に努める。

4 本年度の重点努力目標

重点努力目標
(1) 児童生徒一人一人の教育的ニーズに基づいた学習指導の充実 ・学習指導要領の視点に基づく教育の実践 ・教務支援システムにおける様式の活用（個別の教育支援計画や個別の指導計画の適切な作成と活用。特別支援学校版学校運営支援統合システム（健康診断）の適切な運用）
(2) 教職員の指導力・専門性の向上 ・授業研究を中心とした共同研究の推進 ・現職教育の視点に立った一貫性のある各種研修の実施
(3) 安心・安全な学校づくりの推進 ・防災教育の推進及び充実 ・児童生徒が安心して学べる学習環境の確保
(4) 特別支援教育の地域のセンター的機能の充実 ・校内支援体制の充実と関係機関との連携強化 ・新就学や転入に関わる適切な就学支援と関係機関との連携強化